

記入例

(様式第2号)

事業計画書

ア 計画施設内容(事業を行う理由, 造成の計画も記入。埋立て等を行わず整地の場合にも, その内容を記入。)

例) 当該地に居住用の住居を建設するため、土地の造成を行い木造2階建ての住居1棟および2台駐車可能な駐車場を計画しております。なお、造成の際に発生した土砂等につきましては、敷地内で処理いたします。

イ 土地選定理由(他の土地(農地以外の土地も含む。)で当該事業を行えない理由も記入。)

例) 当該地は、〇〇所有であり、実家に接していることから、今後の生活や地域コミュニティ形成の上でも理想的な立地であり、また、取得及び造成がしやすいことから選定いたしました。

ウ 地目別面積(申請に係る農地と一体として利用する農地以外の土地についても記入。)

田 〇〇〇 m ²	畑 〇〇〇 m ²	採草放牧地 〇〇 m ²	その他 〇〇 m ²	合計 〇〇〇 m ²
----------------------	----------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------

エ 申請に係る農地と一体として利用する農地以外の土地の権利取得の見込み

例) なし

オ 用水(上水道等)・排水・調整池計画(排水については雨水, 汚水, 雑排水別に記入。)

※宅地関係で浄化槽についての内容があったら、記載すること

例) 水道については、隣接道路より新規に引き込みます。汚水等については合併浄化槽を経由して道路側溝へ接続、放流します。また、雨水については直接側溝へ接続して放流します。

カ 防災計画(工事中・施工後の防災計画を記入。)

例) 工事中は周辺にネットを張り、砂埃等の悲惨防止を行います。また、工事車両及び工事の際には周辺への配慮を徹底し、極力影響の無いように努めます。

キ 周辺農地の営農条件への被害防除対策(農業用排水・施設, 日照, 通風への影響, 土砂流出防止等を記入。)

例) 周辺農地への影響につきましては、住宅の高さ及び配置を考慮し、日照及び通風等周辺農地には影響がないと考えます。また、配水等についても周辺農地には流入しないよう計画しております。

ク 隣接農地所有者・耕作者への説明状況等(説明内容及びそれに対する相手方の対応状況を記入)

説明をした者

例) 申請者、土地所有者、事業者等

隣接農地所有者(耕作者)

例) 隣接土地所有者の氏名〇〇〇〇

説明内容(被害防除対策)

例) 事業内容及び工事等について説明をし、〇〇〇〇(隣接土地所有者氏名)に承諾を得ました。

隣接農地所有者(耕作者)の意見(対応状況)

例) 特に無し

その他(状況を詳細に)

例) 特に無し(その他近隣住民かからの要望や意見があったら記載する)

ケ 一時転用期間の説明(一時転用の期間が必要最小限度であることを記入。)

例) 無し

コ その他(離農措置をとった場合などその内容を記入。)

例) 無し

(備考) 記入欄が足りない場合は、別紙を設けて記載してください。